

日時 2024年12月7日[土] 9:30-

会場 京都府立京都学・歴彩館 小ホール

参加 無料 定員 100名

申込方法

一般の方

定員20名/先着順

申込期間:2024年12月3日[火]まで

下のフォームから事前にお申し込みください

<https://forms.office.com/r/nygatpcL5>



研究者・学生の方

事前の申込は不要です

09:30

開場

09:45

開会あいさつ

10:00

横田冬彦

「中世法隆寺大工の成立と展開」

10:45

野村玄 [大阪大学]

「慶長十九年の大仏殿棟札をめぐる紛議の要因と背景」

11:30

登谷伸宏 [京都工芸繊維大学]

「江戸幕府による寺社の造営と中井家——近世前期の京都を中心として——」

12:10

城戸美穂 [京都工芸繊維大学]

「中井家城郭作事に関する研究史」

12:30-13:30

休憩

13:30

田坪賢人 [京都府立京都学・歴彩館]

「近世畿内における京都大工頭中井家の位置——工匠支配・都市空間・史料」

14:10

岸泰子 [京都府立大学]

「霊元院御所の整備と朝廷運営」

14:50

佐藤一希 [京都大学]

「寛政度内裏の増築・修復をめぐる朝幕関係」

15:30

質疑応答

16:50

閉会あいさつ

問い合わせ先

京都府立大学文学部歴史学科 岸泰子

主催

京都府立大学文学部歴史学科/京都府立京都学・歴彩館

朝江と中井家大工頭 廷戸幕府と京都大工頭

背景画像
【紫宸殿圖27】『仙洞御所其他各御所繪圖28』
(京都大学附属図書館所蔵)を改変

紫宸殿
隅組
乃階
隱

SYMPOSIUM